

北九州市 HIV 感染者等情報について
 (令和6年6月末現在)
 ※医療機関からの届出による報告数

令和6年10月1日
 北九州市保健福祉局

1 HIV感染者とエイズ患者の報告数と感染原因

平成元年～令和6年6月末までに医療機関から、本市に報告された HIV 感染者とエイズ患者(以下、HIV 感染者等)の累積報告数は、196人となっています。報告された HIV 感染者等の感染原因は、同性間性的接触が多くなっています。

報道機関 各位

<資料の一部訂正について>

令和6年9月30日に発表しました、「北九州市HIV感染者等情報について」の2ページ目について、内容に誤りがありましたので、下記のとおり訂正いたします。

【訂正前】

■性別・国籍別 累積報告数
 合計 196(0)

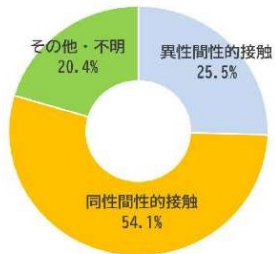
【訂正後】

■性別・国籍別 累積報告数
 合計 196(5)

※()は令和6年上半期の報告数

【問合せ先】
 保健福祉局保健企画課
 (担当:河崎、正野)
 電話:093-522-5721

HIV感染者等の感染原因

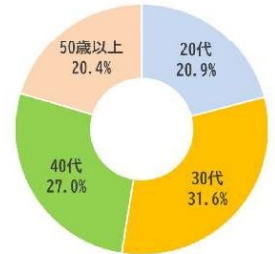


区分		累積報告数 (H1~R6.6.30)
感染者	異性間性的接触	31(0)
	同性間性的接触	65(2)
	その他・不明	19(1)
患者	異性間性的接触	19(0)
	同性間性的接触	41(1)
	その他・不明	21(1)
合計		196(5)

()内は R6上半期の報告数

2 年齢別

HIV感染者等の年代別割合



HIV 感染者等の累積報告数を年齢別にみると、30代が最も多く、次いで40代となっています。

区分	男性	女性	男女合計
20歳未満	0(0)	0(0)	0(0)
20代	37(2)	4(0)	41(2)
30代	56(1)	6(0)	62(1)
40代	50(2)	3(0)	53(2)
50歳以上	39(0)	1(0)	40(0)
合計	182(5)	14(0)	196(5)

()内は R6上半期の報告数

3 性別・国籍別

区分		累積報告数 (H1~R6.6.30)	
感染者	男性	日本人 100(3) 外国人 3(0)	
	女性	日本人 9(0) 外国人 3(0)	
患者	男性	日本人 75(2) 外国人 4(0)	
		女性	日本人 2(0) 外国人 0(0)
	合計		196(0)

()内は R6上半期の報告数

4 感染したと推定される地域

区分		累積報告数 (H1~R6.6.30)
感染者	国内	102(2)
	国外	7(0)
	不明	6(1)
患者	国内	57(1)
	国外	9(0)
	不明	15(1)
合計		196(5)

()内は R6上半期の報告数

※平成元年から令和6年6月30日までの累積報告数。

※1, 2のグラフは、これまでに医療機関から報告された HIV 感染者等の報告数により作成。